

ありがとう6年生

「たくさんプライド」いつまでも

3月23日(木)の卒業式で、6年生174人が、託麻南小学校を巣立っていきます。本校39回目の卒業生となります。

最高学年となった6年生の子どもたちのこの一年間の成長・活躍は、目を見張るものがありました。各委員会の活動や最後となった運動会でのリーダーとしての活躍、南つ子祭りでは、低学年の人たちが楽しめるように、優しくお世話をしてくれました。朝のボランティア活動では、あいさつ運動や校庭の掃き掃除に取り組むなど、よりよい学校づくりのための6年生としての自覚を下学年の人たちに示してくれました。



1年生と交流する6年生

また、卒業を間近にした3月からは、学校への感謝の気持ちを込めて、他学年の教室の清掃活動や他学年児童との休み時間の交流などに取り組んでくれました。6年生と一緒に遊ぶ低学年の子どもたちは、笑顔で大喜びでした。

立派に成長し卒業していく6年生に、感謝の気持ちでいっぱいです。これまで、学校のリーダーとして活

動してくれて本当にありがとう。いよいよ4月から中学校生活が始まります。「たくさん」で学んだプライドをいつまでも忘れず持ち続けて、これから先、すばらしい人生を力強く歩んでいってくださることを願っています。がんばれ、卒業生！

3年ぶりに校外へ お別れ遠足

3月2日(木)は、6年生を送る会とお別れ遠足を実施しました。新型コロナウイルスの感染が始まり、歓迎遠足を含め校外へ出かける遠足ができていませんでしたので、3年ぶりの実施となりました。

遠足へ出発前の一校時に、児童会主催で「6年生を送る会」が開かれました。昨年度と同様にオンラインでの開催となりましたが、今回は、初めて各教室からのライブ配信という形で行われました。各学年から6年生へ歌や感謝の言葉が送られました。どの学年も工夫を凝らした心温まる内容でした。在校生へのお返しとして、6年生からのメッセージもありました。



5年生からのライブ配信



3年生からのライブ配信

事前収録の動画と違って、画面の映像と同時に各教室からの生の歌声が校舎に響いていました。

器楽部お別れコンサート

3月4日(土)に、器楽部のお別れコンサートが、本校体育館にて開催されました。今年度は、9月の「長嶺中定期演奏会」と1月の「熊本県小学校合奏祭」で、県立劇場にてすばらしい演奏を披露してくれました。お別れコンサートでは、その時の曲も含めて、全8曲が演奏されました。器楽部の人たちにとっては、一曲一曲に仲間とともに歩んだ大切な思い出が刻まれていることだと思います。器楽部のみなさん、すてきな演奏ありがとうございました。



学校全体で6年生への思いを伝える大切な時間となりました。お別れ遠足は、1・2年生が長嶺公園、3年生以上が運動公園へ出かけました。風は少し冷たかったのですが、きれいな青空の下、友達と楽しく話をしながら目的地を目指しました。学級の仲間と食べたお弁当の時間は、一人一人の笑顔がかがやいていました。学年の締めくくりに、コロナ禍を吹き飛ばすような子どもたちの喜ぶ姿が見られてよかったです。



楽しいお弁当の時間